

経済指標ウォッチャー

ニューヨーク連銀製造業景況指数 改善速度が緩やかに

雇用は改善基調にあるものの、その他の多くの指数は低下

ニューヨーク連銀製造業景況指数とは？

米国の地区連邦銀行の一つであるニューヨーク連邦準備銀行がニューヨーク地区で実施したアンケート調査結果をもとに同地区内の製造業の景況感を示す指標。原則として毎月15日に公表される。ISM(米サプライマネジメント協会)製造業景況感指数等の他の景況指数より発表が早いため、他指数の予測をするのに用いられることが多い。0が景気の改善・悪化の分岐点であり、0を上回ると景気改善、0を下回ると景気悪化を示す。

2020年11月は市場予想を大きく下回る

ニューヨーク連銀が11月16日に発表した、2020年11月の製造業景況指数は、6.3と前月の10.5から4.2ポイント低下しました(図表1)。5ヵ月連続で景気の改善・悪化の分岐点である0を超えたものの、市場予想(13.5)を大きく下回りました。

小売売上高等の指標からは足元の全米の個人消費が好調であることがうかがえますが、全米で最大の経済規模を誇るニューヨーク連銀管轄地区では、製造業の景況感改善については鈍化しているようです。

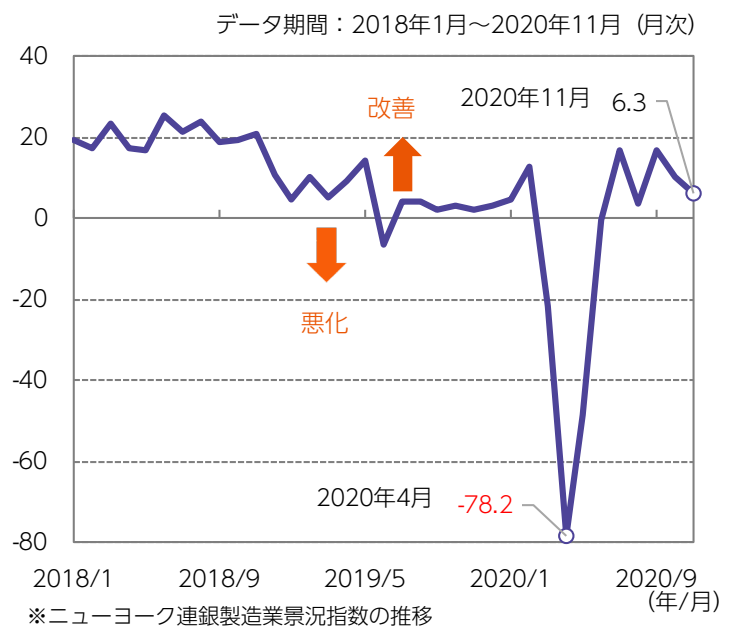
全体的に改善速度は低下しつつある

主な構成指数では、新規受注が3.7(前月比-4.2)、輸送が3.7(同-8.6)と大きく低下しました。雇用こそ9.4(同+2.2)と改善傾向を示したものの(図表2)、その他の多くの指数も低下しており、ニューヨーク連銀管轄地区の製造業景況感の改善には一服感が見える結果となりました。

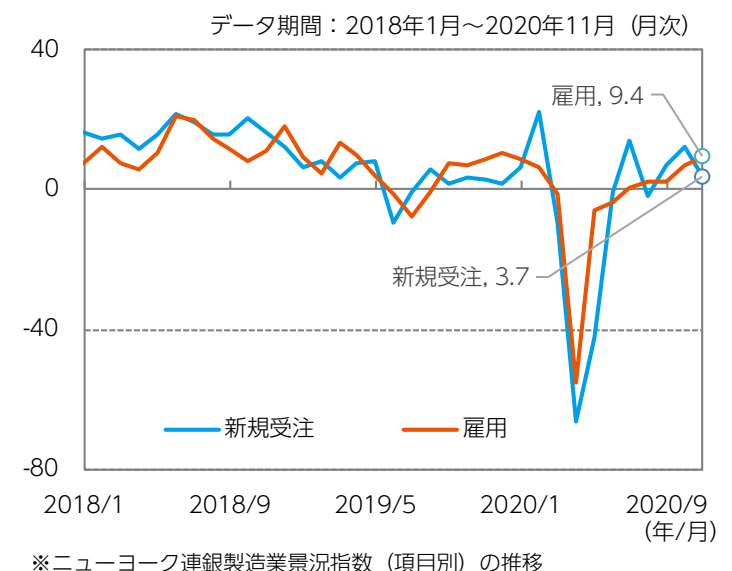
先行きの見通しは楽観的だが注意が必要

足元の改善速度は鈍りつつあるものの、6ヵ月先の景況予想指数は33.9と、前月の32.8から上昇しています。雇用が改善傾向にあることから先行きを楽観視している製造業者が多いとみられます。しかし、ニューヨーク連銀管轄地区では新型コロナウイルス感染が再拡大しており、一部の地域では営業制限等の規制が強化されています。規制強化が長引くことになれば、製造業の景況感には景気の改善・悪化の分岐点となる0を再び割り込む可能性も想定されます。

図表1：製造業の景況感改善速度は緩やかに



図表2：新規受注の改善速度も緩やかに



出所) 図表1、2はニューヨーク連邦準備銀行のデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>